




平成26年11月14日

各位

上場会社名  藤倉化成株式会社
 代表者 取締役社長 加藤 大輔
 (コード番号 4620 東証第1部)
 問合せ先責任者 常務取締役 管理本部長
 下田 善三
 TEL (03) 3436-1101

平成27年3月期(個別)第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表いたしました平成27年3月期(個別)第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び平成27年3月期(個別)通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成27年3月期第2四半期累計期間個別業績予想値と実績値との差異 (百万円未満切捨て) (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,000	0	530	370	11.32
今回実績値 (B)	9,643	△100	560	554	16.95
増減額 (B-A)	△357	△100	30	184	
増減率 (%)	△3.6%	—	5.7%	49.7%	

2. 平成27年3月期通期個別業績予想の修正 (百万円未満切捨て) (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,750	300	850	590	18.05
今回発表予想 (B)	20,100	150	820	760	23.25
増減額 (B-A)	△650	△150	△30	170	
増減率 (%)	△3.1%	△50.0%	△3.5%	28.8%	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	20,071	12	259	135	4.13

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間における当社の業績は、本年4月に実施された消費税率の引き上げなどに伴って、自動車分野向け及び住宅分野向けの需要の伸び悩みがあり、営業損失を計上いたしました。

今後の経済見通しにつきましては、政府・日銀による経済対策などを背景に、緩やかな回復が続くものと思われませんが、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化や急激な為替相場の円安進行、消費税率の再引き上げへの懸念など、依然として先行き不透明な状況で推移していくものと思われま。

このような経営環境の下、当社といたしましては、マーケット戦略の見直しなどの経営諸策を実施し、収益の確保に取り組んでまいります。当第2四半期累計期間実績や今後の受注動向の予測などを考慮し、平成26年5月9日に公表いたしました平成27年3月期通期の個別業績予想の修正を行いました。

なお、平成27年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想値から変更はありません。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上